

メタバース 地方創生

METAVERSE & LOCAL

新しいビジネスを創出する
カギはメタバースにあり

2022
11.16 WED

14:00 - 16:30 (開場13:00)

会場 えんてつホール

浜松市中区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F

定員 先着150名

入場無料

主催:公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 フotonバレーセンター

プログラム

- 開会 / オープニング挨拶 (フotonバレーセンター長 伊東 幸宏)
- 講演1 「メタバース時代の到来 地方創生の起爆剤になるか?」
(講師:日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 / エバンジェリスト 西脇 資哲 氏)
- 質疑応答
- 休憩
- 講演2 「メタバースを活用した地方創生への期待と課題
地方から発信!地元企業の個性を活かした取り組み方を考える」
(講師:株式会社ユピテル 知的財産室
インテレクチュアルプロパティオフィサー 清水 勇喜 氏)
- 質疑応答
- A-SAP成果事例企業発表
(登壇者:株式会社アラキエンジニアリング 代表取締役 荒木 弥 氏 (協力:TAFLINK)
静岡大学 学術院工学領域 - 機械工学系系列 准教授 伊藤 友孝 氏)



講演1 / 特別講師

日本マイクロソフト株式会社
業務執行役員 / エバンジェリスト

西脇 資哲 氏



講演2 / 特別講師

株式会社ユピテル 知的財産室
インテレクチュアルプロパティオフィサー

清水 勇喜 氏

A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業 / プロジェクト成果発表

ARAKI ENGINEERING

株式会社
アラキエンジニアリング
(協力:TAFLINK)

テーマ

複合現実による
ロボット用
オフラインティーチング
技術の開発



静岡大学 学術院工学領域 -
機械工学系系列
准教授 伊藤 友孝 氏

お申し込み
お問合わせ

公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 フotonバレーセンター

TEL

053-471-2111

<https://www.hai.or.jp/pvc/event/20221116/>



主催



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構

Hamamatsu Agency for Innovation

PHOTONVALLEY

地方創生に繋げる メタバース

2022 **11.16** WED

🕒 14:00 - 16:30
(開場13:00)

会場
えんてつホール
浜松市中区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F

定員
**先着
150名**

主催:公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 フロンティアセンター

講演概要

講演

NO.01

メタバース時代の到来

～地方創生の起爆剤になるか?～

テレビや新聞でも取り上げられるようになったメタバースとは何なのか?働き方や製造業、エンターテインメントからゲームまであらゆるビジネスに大きな変革をもたらすと言われています。本セミナーではさまざまな時代背景と仮想現実、そしてメタバース登場に至るまでの流れを分かりやすくご紹介し、メタバースの可能性についても迫ります。企業活動にどのような影響があるのか、地方自治体の活性化にどのようにメリットをもたらすのかについてもご紹介いたします。

講師プロフィール

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 / エバンジェリスト

西脇 資哲 氏 Nishiwaki Motoaki

マイクロソフトの業務執行役員であり、多くの最新テクノロジーを伝え広めるエバンジェリスト。「エバンジェリスト」とはわかりやすく製品やサービス、技術を紹介する職種。他にコミュニケーションやデモンストレーションといった分野での講演や執筆活動も行い、製造業、金融業、官公庁、教育機関などでのプレゼンテーション講座を幅広く手がける。著書に「エバンジェリストの仕事術」、「プレゼンは「目線」で決まる」などがある。

講演

NO.02

メタバースを活用した地方創生への期待と課題

～地方から発信!地元企業の個性を活かした取り組み方を考える～

ドライブレコーダ・カーナビ・ゴルフ用機器等の製造業のユピテルが、静岡から発信するメタバースへの最新の取り組みをご紹介するとともに、「そもそも、メタバースって何?いままであるものとの違いは?その本質は?本当にメタバースって流行るの?儲かるの?製造業には関係ないのでは?」といった疑問について解説します。静岡の地域資源や地元企業の持つ経営資源を活用した地方ならではの取り組み方を一緒に考えてみませんか。

講師プロフィール

株式会社ユピテル 知的財産室 インテリクチュアルプロパティオフィサー

清水 勇喜 氏 Shimizu Yuki

静岡大学工学部卒・静岡大学大学院理工学研究科博士前期課程修了・中央大学法学部卒・名城大学大学院法務研究科修了(法務博士)、高度情報処理技術者(ネットワークスペシャリスト、エンベデッドシステム)。特許事務所、スタートアップを経て、2006年 ユピテル入社。2018年10月～2022年3月 ユピテル鹿児島取締役。当社入社以来、先行技術調査・研究、発明発掘・イノベーション推進活動等の知財活動に従事。100件超の特許出願の発明者。産学共同研究・開放特許ライセンス活動等を通じ、地方創生活動に携わる。

A-SAP成果事例企業発表

A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業

複合現実によるロボット用
オフラインティーチング技術の開発

登壇者

株式会社アラキエンジニアリング

代表取締役 荒木 弥 氏

協力:TAFLINK

静岡大学 学術院工学領域・機械工学系

准教授 伊藤 友孝 氏

バリ取りロボットのティーチングには膨大な時間と手間がかかる。加えて、製造ライン上のロボットを止めて作業する必要があるなど課題が多い。そこで、熟練作業者のノウハウや手技を、現場から離れた場所でも反映することができるティーチングシステムを開発した。

協力:TAFLINK

(3社連携のバリ取り問題解決チーム)

株式会社東洋鐵工所

代表取締役 北村 和彦 氏

株式会社アラキエンジニアリング

代表取締役 荒木 弥 氏

藤本工業株式会社

代表取締役 藤本 武洋 氏

本講座は新型コロナウイルス
感染拡大防止に向けた取り組みを
実施した上で開催します



- 風邪のような症状のある方は、参加を自粛していただくようお願いします。
- 症状の有無に関わらずマスクの持参と着用をお願いします。
- 入退出の際には、手洗い、アルコール消毒をお願いします。
- 参加者の変更があった場合は、必ず受付等で申し出てください。
- 風邪のような症状がある方、マスクを着用されない方などについては参加をご遠慮いただいたり、座席を指定させていただく場合があります。
- 会場スタッフもマスクを着用させていただきます。
- 体温測定にご協力ください。

▼ 参加お申し込みについて

お申し込み締め切り

2022年**11月10日**(木)

お申し込み方法

申込サイトにて
お申し込みください

<https://www.hai.or.jp/pvc/event/20221116/>

